

第 2 回
化学反応討論会
講演要旨集

1985年

12月10日(火)・11日(水)・12日(木)

岡崎市竜美丘会館

共催 日 本 化 学 会

第2回化学反応討論会

共催 日本化学会

於 岡崎市竜美丘会館

1985年12月10日・11日・12日

第1日 12月10日 (火)

口頭発表 (講演15分, 討論5分)

A 会場

- 9時から (座長 加藤 肇)
- 1 A 0 1 HgNe および関連エキシマーの構造と前期解離のレーザー分光…………… 16
(東大教養) ○山内 薫・磯谷真治・福山潤一郎・土屋莊次
- 1 A 0 2 Hg-N₂, CO 錯体の電子スペクトルと緩和過程…………… 18
(慶大理工) ○富宅喜代一・野々瀬真司・茅 幸二
(座長 茅 幸二)
- 1 A 0 3 アルカリ金属分子のレーザー誘起蛍光, エネルギー移動, 前期解離の経時変化と
磁場効果…………… 20
(神戸大理・分子研) ○加藤 肇・横山和重・田中真二・玉井尚登・山崎 巖・
長倉三郎
- 1 A 0 4 NO A, B, C, D 状態の前期解離…………… 22
(東工大理) ○疋田 巧・森 雄次
(座長 川崎 昌博)
- 1 A 0 5 2光子イオン化しきい電子分光による励起分子の分子内緩和過程の観測…………… 24
(分子研) ○阿知波洋次・佐藤健児・木村克美
- 1 A 0 6 塩素置換ベンゼン分子線の光解離初期過程…………… 26
(東工大理・分子研) ○市村禎二郎・森 雄次・篠原久典・西 信之
- 1 A 0 7 低温酸素マトリックス中での芳香族炭化水素の光化学反応…………… 28
(国立公害研) ○橋本 訓・秋元 肇
- 16時10分から (座長 小川 禎一郎)
- 1 A 0 8 He(2¹P) の脱励起速度定数の測定…………… 30
(東工大理) ○中沢秀伸・鶴飼正敏・新坂恭士・籙野嘉彦
- 1 A 0 9 He^m(2³S₁) との衝突による分子の解離励起過程における解離中間状態-二電子
励起状態の役割…………… 32
(東大理) ○染田清彦・近藤 保・朽津耕三

(座長 籙野嘉彦)

- 1 A 1 0 超音速ジェット内の遅い衝突。I. 励起水銀原子の脱励起…………… 34
(東大教養) ○磯谷真治・山内 薫・土屋荘次
- 1 A 1 1 位相差法を用いたアルカン, アルケン, アルキンによる $N_2(A^3\Sigma^+)$ の消光過程
の研究…………… 36
(東工大理・東工大原子炉研) ○丸田秀和・綱島 滋・佐藤 伸
- 1 A 1 2 希ガス準安定種衝突による励起解離過程の衝突エネルギー依存断面積 II.
 $Rg^*(^3P_{0,2}) + H_2O \rightarrow Rg + OH(A^2\Sigma^+) + H$ …………… 38
(分子研) ○田林清彦・正嶋宏祐

B 会 場

9時から

(座長 斎藤 昊)

- 1 B 0 1 CO と N_2O の反応による CO_2 ガスダイナミックレーザー…………… 44
(長岡技科大) ○武石信弘・角田朋尚・藤井信行・三山 創
- 1 B 0 2 NH_3 の N_2O および O_2 による高温酸化反応…………… 46
(長岡技科大) ○三山 創・内田修司・藤井信行
- 1 B 0 3 トルエン- NO_x -空気系光酸化反応の計算機シミュレーション…………… 48
(国立公害研) ○酒巻史郎・秋元 肇
(座長 三山 創)
- 1 B 0 4 シュウ酸の単分子分解反応: 衝撃波管法による実験と ab initio 計算…………… 50
(広島大理) ○角本輝充・斎藤 昊・今村 詮
- 1 B 0 5 1-ブタンチオールと水素原子との反応…………… 52
(東北大工) ○加茂 徹・湯 潔・山田宗慶・天野 昊
(座長 朽津耕三)
- 1 B 0 6 低エネルギー電子衝撃分光装置の試作…………… 54
(東工大理) 鶴飼正敏・○吉田拓真・木村 淳・鳥海 実・新坂恭士・籙野嘉彦
- 1 B 0 7 H_2O の電子衝撃による $OH(X)$ の解離生成機構…………… 56
(九大総理工) ○河済博文・小川禎一郎
- 1 B 0 8 CH_3SCN および CH_3NCS の電子衝突による SCN ラジカルの生成…………… 58
(新潟大理) ○小林勝義・小宅久司・佐瀬克也・徳江郁雄・伊藤良夫

16時10分から

(座長 土屋 荘次)

- 1 B 0 9 炭酸ガスレーザー反応で生成した CF_2 分子の赤外ダイオードレーザー分光法によ
る観測…………… 60
(化技研) 中永泰介・○菅原考一・竹尾陽敏・松村 知
- 1 B 1 0 1, 2-ジクロロフルオロエタンの赤外多光子解離-競争的単分子分解に与えるパ
ルス幅の影響…………… 62
(理研) ○石川洋一・杉田恭子・荒井重義
- 1 B 1 1 $CH_2ClXCl(X=H, F)$ の赤外レーザー増感反応…………… 64
(宇宙研) 小倉啓男

(座長 阿知波 洋 次)

1 B 1 2	超音速ジェット中の CCl_2 の LIF スペクトル……………	66
	(国立公害研) ○鈴木 睦・井上 元	
1 B 1 3	超音速ジェット中での $\text{SiH}_2 \tilde{\text{A}}^1 \text{B}_1$ 状態の単一回転振電準位の蛍光寿命……………	68
	(東工大理) ○間山進也・福島 勝・小尾欣一	

ポスター会場

13時10分から (ポスターセッション I)

1 P 0 1	炭化水素等の異性体の VUV 領域振動子強度分布に見られる相違点と類似点……………	74
	(北大工・東工大理・長岡技科大・高工研) 小泉 均・○広中克行・新坂恭士・ 吉見 透・新井 真・吉田拓真・平子義紀・中沢秀伸・木村 淳・伊藤義郎・ 柳下 明・伊藤健二・篠野嘉彦	
1 P 0 2	SOR 光を用いた気相 I_2 の光化学……………	76
	(分子研・エンジンバラ大化学・東邦大理) ○平谷篤也・Robert J. Donovan・ 大島 茂・正嶋宏祐	
1 P 0 3	$\text{CCl}_3 \text{X} (\text{X}=\text{Cl}, \text{Br})$ の真空紫外光分解による $\text{CCl}_2 (\tilde{\text{A}}^1 \text{B}_1)$ ラジカルの生成……………	78
	(京大化研・分子研) ○伊吹紀男・平谷篤也・正嶋宏祐	
1 P 0 4	周波数通倍による真空紫外光の発生……………	80
	(理研・東理大理) ○水莖忠彦・宗像利明・塚越幹郎・粕谷敬宏・三須 明	
1 P 0 5	CdI_2 の光分解で生成する CdI の反応……………	82
	(三重大工) ○森 鉦治・笠谷和男・川崎昌博・佐藤博保	
1 P 0 6	C_3O_2 の光分解生成物のレーザー蛍光……………	84
	(国立公害研・ボン大学) ○井上 元・鈴木 睦・K.H. Becker	
1 P 0 7	ホットラジカルの UV 吸収スペクトルと衝突緩和……………	86
	(分子研) 中島信昭・吉原経太郎	
1 P 0 8	チオフェノキシラジカルと NO と O_2 との反応速度定数……………	88
	(東工大理) ○根本正弘・中村 浩・渋谷一彦・小尾欣一・田中郁三	
1 P 0 9	2, 4, 6-tri-tert-butylphenol のレーザー光化学……………	90
	(東工大理) ○梶井克純・矢野公規・藤田正登・奥津哲夫・小尾欣一・田中郁三	
1 P 1 0	Criegee 中間体と SO_2 の付加反応機構……………	92
	(国立公害研) 畠山史郎・○秋元 肇	
1 P 1 1	フッ素原子と水素分子の反応。水素原子引抜き反応速度の測定……………	94
	(理研・東理大) 石川洋一・藤井淳弘・石井忠浩・荒井重義	
1 P 1 2	$\text{N}_2, \text{I}_2, \text{C}_2\text{H}_4$ 系における $\text{N}(^4\text{S})$ の反応……………	96
	(東工大理・東工大原子炉研) 梅本宏信・○中川清子・綱島 滋・佐藤 伸	
1 P 1 3	塩素原子によるハロゲン化炭化水素からの水素引抜き反応速度定数について: BEBO 法に基づく活性錯合体理論と実験との比較……………	98
	(一橋大) ○矢野敬幸・尾崎成子	
1 P 1 4	炭素およびケイ素原子によるメタンおよびシランへの挿入反応機構……………	100
	(北ダコタ州立大) ○酒井章吾・M.S. Gordon	

1 P 1 5	反応分子の DIATOMIC-CONSTANTS と反応ポテンシャルエネルギー曲面の 形状との関連を探る……………	102
	(八戸工大) ○田中 昇・伊達 蕙	
1 P 1 6	レーザー誘起反応 $K+NaCl \rightarrow KCl+Na$ の理論的研究……………	104
	(分子研) ○山下晃一・諸熊奎治	
1 P 1 7	交差分子線により生成した KrF^* の電子状態, 振動状態の初期分布……………	106
	(電通大新形レーザー研究センター・東大理) ○小松晴子・木越 力・狩野 覚・ 宅間 宏・清水忠雄	
1 P 1 8	自由噴流中での溶媒和ビアントラセンの電荷移動反応……………	108
	(東大教養・京大理) ○有田浩二・山崎勝義・梶本興重・原 公彦	
1 P 1 9	水和気相クラスター分子における電子移動反応の理論的研究……………	110
	(分子研) 太田勝久・諸熊奎治	
1 P 2 0	光イオン化誘起によるギ酸クラスター内部プロトン移動反応……………	112
	(分子研・国立公害研) ○篠原久典・西 信之・鷺田申明	
1 P 2 1	van der Waals 分子の分子内反応 - $(N_2O)_2$ からの NO の生成 - II. ……	114
	(東大教養) ○本間健二・梶本興重	
1 P 2 2	過冷却ジェット赤外分光法による反応中間体 $(NO_2)_2$ の検出……………	116
	(理研・東大工) ○松本吉泰・高見道生・幸田清一郎	
1 P 2 3	$Cl_n (n \geq 3)$ の生成とスペクトル……………	118
	(三重大工・国立公害研) 力久伸一・井上隆彦・笠谷和男・○川崎昌博・ 佐藤博保・鈴木 睦・井上 元	
1 P 2 4	ラマン法による $PEG-Na^+$ 錯体形成反応……………	120
	(三重大工) 伊藤豊次・笠谷和男・川崎昌博・佐藤博保	

特別講演会場

15時から

(座長 佐藤 伸)

特別講演 I	低温マトリックス中における特異的化学反应の研究……………	4
	(国立公害研) 秋元 肇	

第 2 日 12月11日 (水)

口頭発表

A 会場

9時から

(座長 篠原久典)

2 A 0 1	レーザースパッターによる金属クラスタービーム装置の製作……………	126
	(東大理・分子研・国立公害研) ○永田 敬・阿知波洋次・鷺田申明・ 近藤 保・朽津耕三・木村克美	
2 A 0 2	励起分子クラスターの動的過程 II ……	128
	(分子研) ○佐藤健児・阿知波洋次・木村克美	

(座長 西 信 之)

- 2 A 0 3 高励起リユードベリ原子からの衝突電子移動によるクラスター負イオンの生成—
水和による影響…………… 130
(東大理) ○近藤 保・見附孝一郎・美齊津文典・朽津耕三
- 2 A 0 4 電子衝撃によるクラスターの fragmentation—dimer イオンの生成—…………… 132
(国立公害研) ○尾崎 裕・泉 克幸・村野健太郎・福山 力
(座長 梶 本 興 亜)
- 2 A 0 5 光イオン化法によるメタノールクラスターのプロトン移動反応…………… 134
(国立公害研・分子研) ○鷺田伸明・篠原久典・長嶋雲兵・西 信之
- 2 A 0 6 液体から生成したクラスター流の電子衝撃イオン化 I. $\text{HCOOH}-\text{CH}_3\text{NH}_2$
— H_2O クラスターについて…………… 136
(分子研) 山本和典・竹之下芳也・○西 信之
(座長 小 尾 欣 一)
- 2 A 0 7 分子線蛍光分光法による溶媒和 9—シアノアントラセンの光ダイナミックス…………… 138
(京工繊大・阪府大総合・分子研) 平山 鋭・○田中富士雄・
Kyung—Hoon Jung・正嶋宏祐
- 2 A 0 8 超臨界流体 NMR による溶媒効果の研究—ジケトエステルのケト—エノール互変異性
…………… 140
(東大教養) ○山崎勝義・梶本興亜

B 会 場

9時から

(座長 原 田 正 治)

- 2 B 0 1 Ca^{2+} と色素の相互作用の速度論的研究…………… 146
(広島大理) ○鶴田博嗣・佐野孝之
- 2 B 0 2 界面活性剤ミセルとアクリジンオレンジの10—アルキル誘導体の相互作用—速度論
的研究—…………… 148
(山口大理) 久保田幸雄・○大村尚文・藤崎康雄
(座長 久保田 幸 雄)
- 2 B 0 3 ポリペプチドと二価低分子の相互作用の速度論的研究…………… 150
(広島大理) ○中司 徹・松林孝昌・佐野孝之
- 2 B 0 4 ミセルの形状 (球—棒) 転移の速度論的研究…………… 152
(広島大理・近畿大理工) ○原田正治・藤田伸也・佐野孝之・安永達也
(座長 佐 野 孝 之)
- 2 B 0 5 高分子電解質の動的溶液構造 1. ポリスチレンラテックスの構造緩和時間のストッ
プトフロー研究…………… 154
(京大工) ○大久保恒夫
- 2 B 0 6 高分子電解質の動的溶液構造 2. ポリスチレンスルホン酸塩の回転緩和時間のコ
ンダクタンス・ストップトフロー研究…………… 156
(京大工) ○大久保恒夫

(座長 大久保 恒 夫)

2 B 0 7	2 分子膜 / 粒子界面上における TCNQ の動的挙動……………	158
	(広島大理・近畿大理工) ○池田哲哉・安永達也・佐野孝之	
2 B 0 8	ヒト赤血球の形態変化に関する動的研究……………	160
	(広島大理) ○大内久生・佐野孝之	
2 B 0 9	³¹ P NMR によるアルカリホスファターゼ反応の解析……………	162
	(岡山大歯・東京薬大) ○高橋浩二郎・谷口茂彦・清水光弘・神藤平三郎・ 松本 潮	

特別講演会場

13時30分から

(座長 田 中 郁 三)

特別講演Ⅱ	化学反応に対する磁場の効果と反応機構……………	6
	(分子研) 長倉三郎	

14時30分から

(座長 安 永 達 也)

特別講演Ⅲ	タンパク性プロテアーゼインヒビター (SSI) の分子識別機構……………	8
	(京大農) 広海啓太郎	

ポスター会場

15時40分から (ポスターセッション Ⅱ)

2 P 0 1	両親媒性物質によるポリ-L-オルニシンのコイル→ヘリックス→ β 構造転移……………	168
	(岡山理大理) ○竹田邦雄	
2 P 0 2	メリチンと DMPC の相互作用の速度論的研究……………	170
	(広島大理) 清木和浩・佐野孝之	
2 P 0 3	Xanthan Polysaccharide の形態に関する動的研究……………	172
	(広島大理) 大定幸治・佐野孝之	
2 P 0 4	血清アルブミンとアゾ色素の結合機構の動的研究Ⅱ……………	174
	(山口大理) ○村上清文・藤崎康雄	
2 P 0 5	アルカリホスファターゼ反応の異常なタイムコースとその活性調節……………	176
	(岡山大歯・岡山理大応化) ○高橋浩二郎・谷口茂彦・竹田邦雄	
2 P 0 6	α -キモトリプシンの二量化反応の速度論的研究……………	178
	(京大工) ○前田 寧・北野博己・大久保恒夫・伊勢典夫	
2 P 0 7	フローインジェクション法の生化学反応系での多目的な利用方法……………	180
	(岡山大歯・広島大理・岡山理大応化・日立那珂) ○高橋浩二郎・谷口茂彦・ 佐野孝之・安永達也・富永敏弘・黒石忠文・保田和雄	
2 P 0 8	層状化合物におけるインターカレーションの速度論的研究……………	182
	(広島大理・近畿大理工) ○池田哲也・安永達也	
2 P 0 9	2 分子膜の相転移における動的過程の理論的研究……………	184
	(広島大理) ○赤尾英毅・佐野孝之	

2 P 1 0	溶液中における溶媒和電子とポリマーの反応……………	186
	(北大工) ○小笠原正明・田中 琢・吉田 宏	
2 P 1 1	分子内光酸化還元反応における磁場効果……………	188
	(分子研) ○中垣良一・平松光夫・谷本能文・務台 潔・長倉三郎	
2 P 1 2	ホルムアルドキシムの単分子分解経路……………	190
	(広島大理) ○榎下浩壮・斉藤 昊・角本輝充・今村 詮	
2 P 1 3	グリオキシル酸 OHCCOOH の単分子分解における反応経路……………	192
	(広島大理) ○角本輝充・斉藤 昊・今村 詮	
2 P 1 4	ピリジンの時間分解 appearance energy の測定……………	194
	(阪大教養) ○荒川隆一・吉川要三郎	
2 P 1 5	n-ブタンイオンのフラグメント化過程……………	196
	(奈良女子大理・分子研) ○竹内孝江・山本正夫・鈴木信三・田中健一郎・ 小谷野猪之助	
2 P 1 6	イオンサイクロトン共鳴分析による負イオンの生成過程の研究……………	198
	(電通大) 井上雅夫・○片柳秀敏	
2 P 1 7	ポリイミドフィルム (カプトン) の SF ₆ -O ₂ プラズマによるエッチング機構…	200
	(ナント大・上智大理工) ○小駒益弘・G. Turban	
2 P 1 8	多光子イオン化法による K 原子の静電場誘起共鳴状態の観測……………	202
	(東北大科研) ○寺岡有殿・佐藤幸紀	
2 P 1 9	超音速準安定希ガス原子ビーム……………	204
	(東北大科研) A. Kohlhasse ・○北 重公・佐藤幸紀・井上鋒朋	
2 P 2 0	電子衝撃法による励起希ガス原子線の発生と、それを用いた化学発光測定……………	206
	(阪大理) ○大山 浩・笠井俊夫・桑田敬治	
2 P 2 1	Ar(³ P _{0,2}) と BrCN との衝突による CN* 生成反応……………	208
	(東大理) ○神田一浩・伊藤治彦・鈴木 薫・近藤 保・朽津耕三	
2 P 2 2	希ガス放電フロー中での X-(C≡C) ₂ X(X=H, CH ₃ , C ₂ H ₅) のイオン化・発光 過程……………	210
	(九大生研・バーゼル大) ○辻 正治・John P. Maier	
2 P 2 3	レーザー誘起けい光法による N ₂ 分子の Ne(³ P _{0,2}), He(2 ³ S) ペニングイオン化 反応の研究……………	212
	(バーゼル大・九大生研) 辻 正治・Martin Ochsner・John P. Maier ○関谷 博・尾場瀬宏・西村幸雄	
2 P 2 4	超音速分子流を用いる電子衝突発光装置の製作……………	214
	(新潟大理) ○徳江郁雄・北見裕之・島田久寛・伊藤良夫	
2 P 2 5	超音速ジェット中における SiH ₂ ラジカル $\tilde{A}^1 B_1$ 単一振電準位からの蛍光スペクトル ……………	216
	(東工大理) ○福島 勝・間山進也・小尾欣一	
2 P 2 6	超音速ジェット内の遅い衝突 II. SO ₂ ($\tilde{A}^1 A_2$) の寿命と緩和……………	218
	(東大教養) ○山田英行・山内 薫・幸田清一郎・土屋荘次	
2 P 2 7	液体から生成したクラスター流の電子衝撃イオン化 II. カルボン酸のアンモニウム 塩の水溶液中での解離との関連について……………	220
	(分子研) ○山本和典・西 信之	

第3日 12月12日 (木)

特別講演会場

9時から

(座長 笛野高之)

特別講演Ⅳ	化学反応のポテンシャル面と動力学……………	10
	(名大教養) 加藤重樹	

口頭発表

A 会場

10時10分から

(座長 今村 詮)

3 A 0 1	Ca(¹ S) + Cl ₂ (¹ Σ g ⁺) → CaCl(X ² Σ ⁺) + Cl(² P) 反応の理論的研究……………	226
	(ジョンズ・ホプキンス大) ○本城信光・David Yarkony	
3 A 0 2	置換エチレンのメチル親和性について……………	228
	(阪大基礎工・阪大理) ○笛野高之・蒲池幹治	
3 A 0 3	光イオン化半反応: (NH ₃) ₂ + hν → NH ₄ ⁺ + NH ₂ とイオン-分子反応: NH ₃ + NH ₃ ⁺ → NH ₄ ⁺ + NH ₂ ……………	230
	(阪大理・分子研) ○友田真二・木村克美 (座長 楠 勲)	
3 A 0 4	水素プロトン移動を含むイオン・分子反応: CH ₄ ⁺ + CH ₄ → CH ₃ + CH ₅ ⁺ などの ポテンシャル面と反応機構……………	232
	(東大工・分子研) ○神谷健秀・諸熊奎治	
3 A 0 5	CH ₄ ⁺ (CD ₄ ⁺) + CD ₄ (CH ₄) の反応断面積の内部エネルギー依存性……………	234
	(分子研) Z.Herman・田中健一郎・加藤立久・○小谷野猪之助 (座長 桑田敬治)	
3 A 0 6	熱エネルギーでの C ⁺ (² P) と炭化水素分子との H ⁻ 引抜き反応の LIF 法による 研究……………	236
	(九大総理工・九大生研) ○永野一郎・西山宣昭・関谷 博・辻 正治・西村幸雄	
3 A 0 7	イオン-分子半反応としての C ₂ H ₂ D ₂ ⁺ イオンのフラグメンテーション C ₂ H ₂ ⁺ + D ₂ , C ₂ D ₂ ⁺ + H ₂ との比較……………	238
	(東大教養・分子研) ○本間健二・田中健一郎・鈴木信三・小谷野猪之助	

13時30分から

(座長 綱島 滋)

3 A 0 8	ミュオンスピン回転によるミュオニウムと NO ₂ の反応……………	240
	(東大理・高工研) 近藤 保・○松下 明・朽津耕三・両角祐一・久野良孝・ 永嶺謙忠	
3 A 0 9	4.2K, HD + D → H + D ₂ トンネル効果反応の直接的証拠……………	242
	(名大工) 宮崎哲郎・○李 光必 (座長 鷺田 伸明)	
3 A 1 0	O(¹ D) + NO ₂ 反応で生成する O ₂ の振動・回転エネルギー分布……………	244
	(東工大理) 永井秀和・楠本 匡・○渋谷一彦・小尾欣一・田中郁三	

- 3 A 1 1 酸素原子 (3P) によるメチル置換ベンゼンの水素引抜き反応…………… 246
 (コーネル大・東大理) ○鈴木 薫・J.-G. Choi・S.H. Bauer
 (座長 田 中 健一郎)
- 3 A 1 2 $CH(X^2\Pi, v=0)$ と NO との反応により生成する $NH(A^3\pi)$ の振動, 回転分布… 248
 (九大総理工・九大生研) ○西山宣昭・関谷 博・山口澄夫・辻 正治・西村幸雄
- 3 A 1 3 配向 SH ラジカルビームの発生とその反応…………… 250
 (阪大理) ○大橋和彦・笠井俊夫・大山 浩・桑田敬治

B 会 場

10時10分から

(座長 近 藤 保)

- 3 B 0 1 表面反応研究用分子線装置の試作…………… 256
 (東北大科研) ○楠 勲・照井佳幸・佐々木俊明
- 3 B 0 2 第Ⅷ族金属上でのプロペンの水素化, 水素交換, 異性化反応の機構…………… 258
 (東大理・相模中研) ○内藤周式・谷本光敏
 (座長 内 藤 周 式)
- 3 B 0 3 窒素-水素系プラズマ反応と表面効果…………… 260
 (上智大理工) ○宮本昌幸・小駒益弘・杉光英俊・岡崎幸子
- 3 B 0 4 吸着系に適する反応速度式…………… 262
 (北大触媒研) ○永井清司・平島昭宏
- 3 B 0 5 講演取消し
 (座長 濱之上 熊 男)
- 3 B 0 6 ピコ秒パルスラジオリシス法によるポリスチレンモデル 2-4 量体光学異性体の分子内エキシマー形成過程の解析…………… 264
 (静岡大教育・東大工・東農工大工) ○板垣秀幸・堀江一之・三田 達・鷺尾方一・田川精一・田畑米穂・佐藤寿弥・田中康之
- 3 B 0 7 レーザー二段階励起ケイ光法及び過度吸収法によるカルベンの捕捉とその反応機構の研究…………… 266
 (金沢大薬・三重大工) ○藤原好恒・高山昌也・谷本能文・伊藤道也・平井克幸・富岡秀雄

13時30分から

(座長 吉 原 経太郎)

- 3 B 0 8 アントラキノン- β -カルボン酸アルキルエステルの分子内水素引抜き反応のメチレン鎖長依存性…………… 268
 (金沢大薬・分子研) ○谷本能文・植原めぐむ・高島正伸・伊藤道也・平松光夫・中垣良一・渡辺 猛・長倉三郎
- 3 B 0 9 2, 4, 6-トリイソプロピルベンゾフェノン誘導体のピコ秒及びナノ秒レーザーフォトリシス…………… 270
 (京工織大工芸) ○倉本哲伸・中山敏弘・濱之上熊男・寺西 博

(座長 伊藤道也)

- 3 B 1 0 レーザー光分解法による三重項1-ナフトールから基底ベンゾフェノンへの水素原子移動ダイナミクス…………… 272
(群馬大工) ○閑 春夫・萩原裕之・福島 勝
- 3 B 1 1 2'-ヒドロキシカルコンの光励起緩和過程Ⅱ…………… 274
(東工大理) ○小島信之・梶井克純・平塚浩士・小尾欣一・森 雄次・田中郁三
(座長 閑 春夫)
- 3 B 1 2 アミン水溶液のプロトン転移反応の速度についての研究…………… 276
(佐賀大理工) ○中野亜由美・吉田幸夫・西河貞捷
- 3 B 1 3 速度同位体効果とその圧力依存性のプロトン・トンネリングの尺度としての有効性…………… 278
(甲南大理・ロチェスター大) ○佐々木宗夫・杉本直己

参加登録料 一般：3500円，学生：2500円（要旨集共）。

懸親会 12月11日（水）18時から竜美丘会館“末広の間”で開催 会費3500円